

ねらい

○初発の感想を交流し、学習の課題を決めることができる。

身に付けさせたい力

○自分の初発の感想と友達の感想との違いや共通点を見つけ、そこから学習課題を決めていける力。

表れてほしい児童の姿

○「なぜ食べ方を工夫するのか?」「なぜすがたがかわるのか?」などの感想から説明文の内容を詳しく読んでいきたい・自分でも食べ物を変えてみる様子を書いてみたい!



授業の流れ

1 学習課題を把握する

(め)「すがたをかえる大豆」を読んで感想を出し合い学習することを決める。

○既習事項の「説明文」の構成・説明文の中で大切な文を確認する。
○姿を変える身の回りの食べ物についてクイズからイメージ

2 個別に課題を追究する

○「すがたをかえる大豆」を読み、初発の感想を書く。

○児童が考えを整理しやすいように「初めて知ったこと」「もっと知りたいこと・もっと学習したいこと」の2つの視点を与える。

3 考えを発表し合い、意見交流をする

○「初めて知ったこと」、「もっと知りたいこと」を理由もつけて説明しよう。

○「なぜ、大豆をみそや醤油になるのか?」「なぜ、食べ方を工夫するのか?」などの感想を取り上げ、説明文を詳しく読み取る必要性・「大豆の他にも姿を変える食べ物があるか知りたい」などの感想を取り上げ書く活動につなげ目的意識を持たせる。

4 学習のまとめをし、振り返りをする

(ま)【学習課題】せつ明文の学習を通して、説明上手になって、わかりやすい食べ物ブックを書く。

○「せつ明文の学習を通して・・・」の書き出し、プラットフォームの「食べ物ブック」の語句を使ってまとめを書かせる。
○今日の学びを振り返る。